



2019年12月期 決算説明資料

シークス株式会社

2020年2月

INDEX

- 2019年12月期 連結決算概要
- 2020年12月期 連結業績予想
- 設備投資・減価償却費
- 中期経営計画におけるKPI
- トピックス（自動車業界、商社活動、ESG）
- 製造・技術関連
- 株主還元

連結決算概要

● 連結損益

(単位：百万円)	FY2018		FY2019		増減 (FY2018 対 FY2019)		為替 影響額	実質増減	
	金額	%	金額	%	金額	%		金額	%
売上高	242,804	100.0	223,037	100.0	△ 19,767	△ 8.1	△ 3,501	△ 16,265	△ 6.7
売上総利益	20,635	8.5	17,662	7.9	△ 2,974	△ 14.4			
販管費	12,010	4.9	12,155	5.4	145	1.2			
営業利益	8,625	3.6	5,506	2.5	△ 3,119	△ 36.2	△ 94	△ 3,024	△ 35.1
経常利益	8,717	3.6	5,634	2.5	△ 3,082	△ 35.4			
特別損益	2	0.0	-	-	△ 2	-			
法人税等	2,302	0.9	1,971	0.9	△ 330	△ 14.4			
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,414	2.6	3,695	1.7	△ 2,719	△ 42.4			

為替レート

	2018年通期	2019年通期
USD	110.58	109.07
EUR	130.53	122.06
HKD	14.11	13.92
THB	3.42	3.52
RMB	16.73	15.78

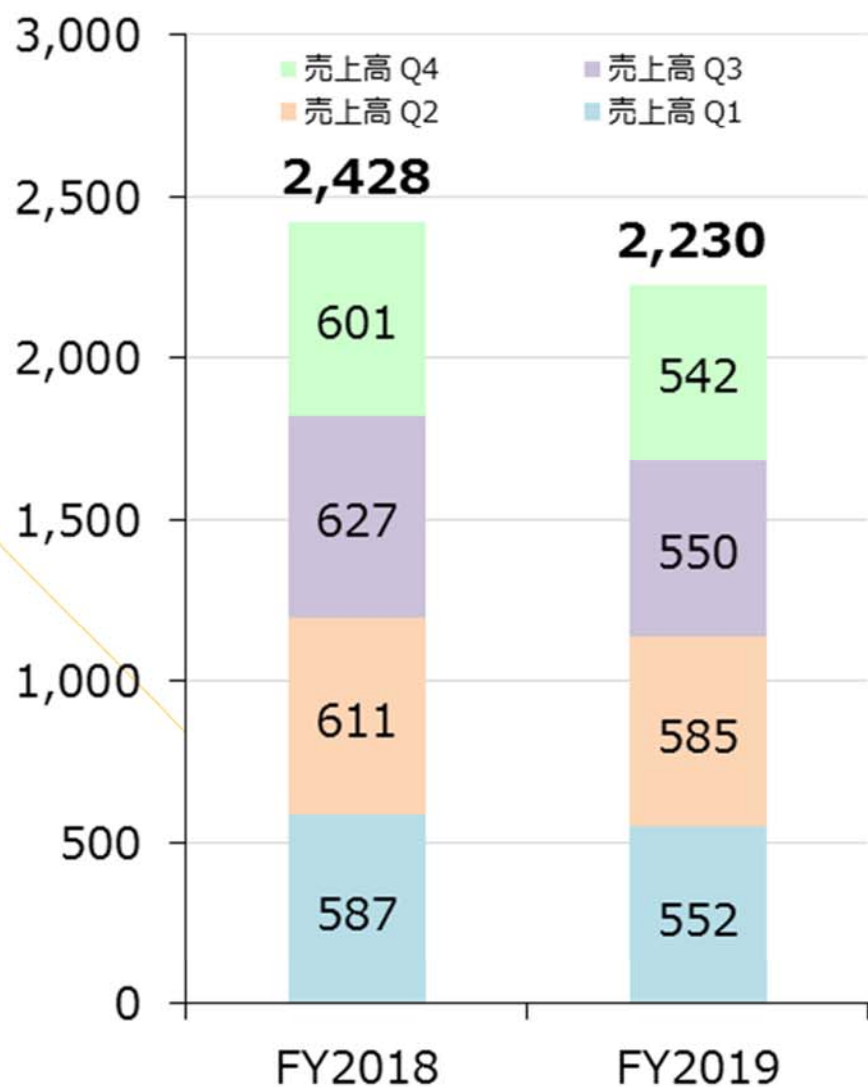
● 連結の範囲

(単位：社)	'18/12 期末	増減		'19/12 期末
		増加	減少	
連結子会社	22	-	-	22
持分法適用関連会社	2	-	-	2

連結決算概要

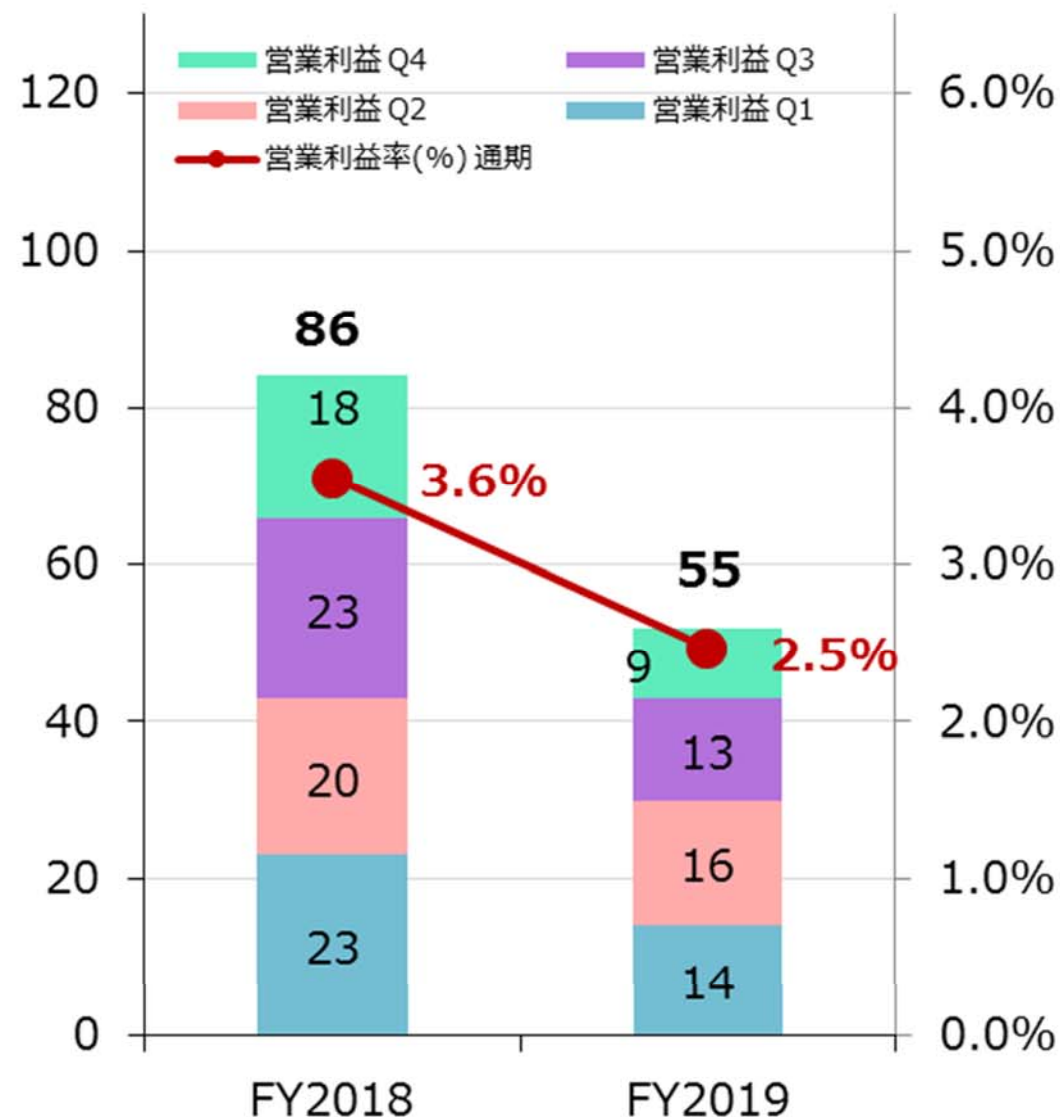
● 連結売上高

(単位:億円, %)



● 連結営業利益

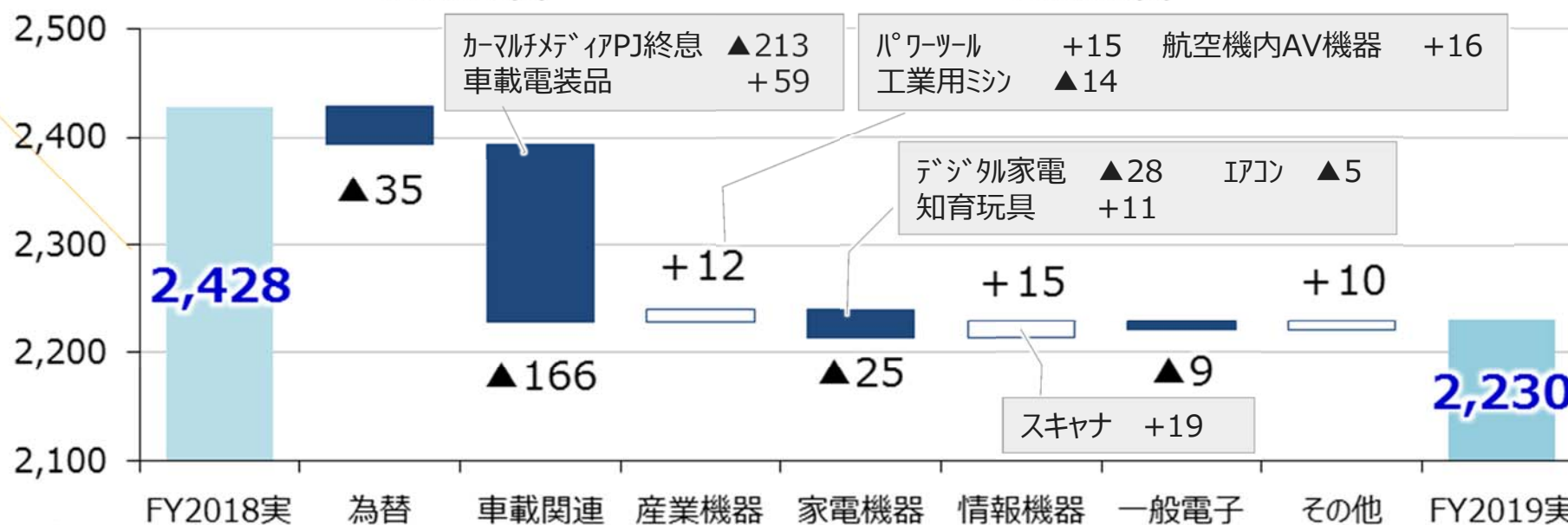
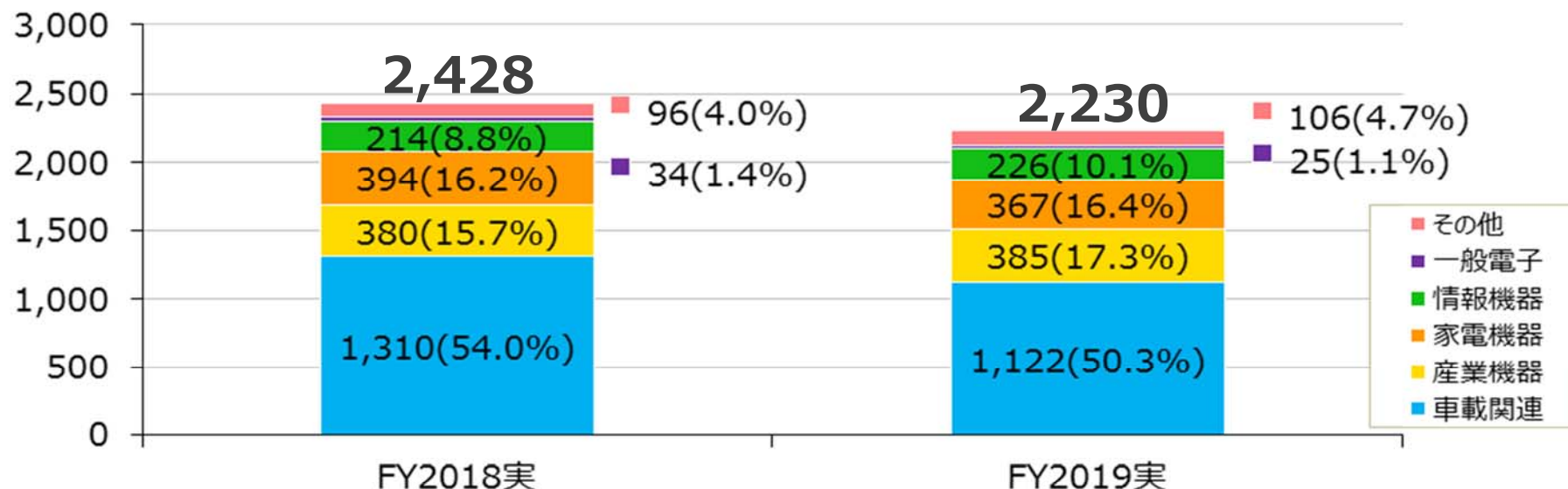
(単位:億円, %)



連結決算概要

● 連結売上高（2018年実績 vs. 2019年実績）

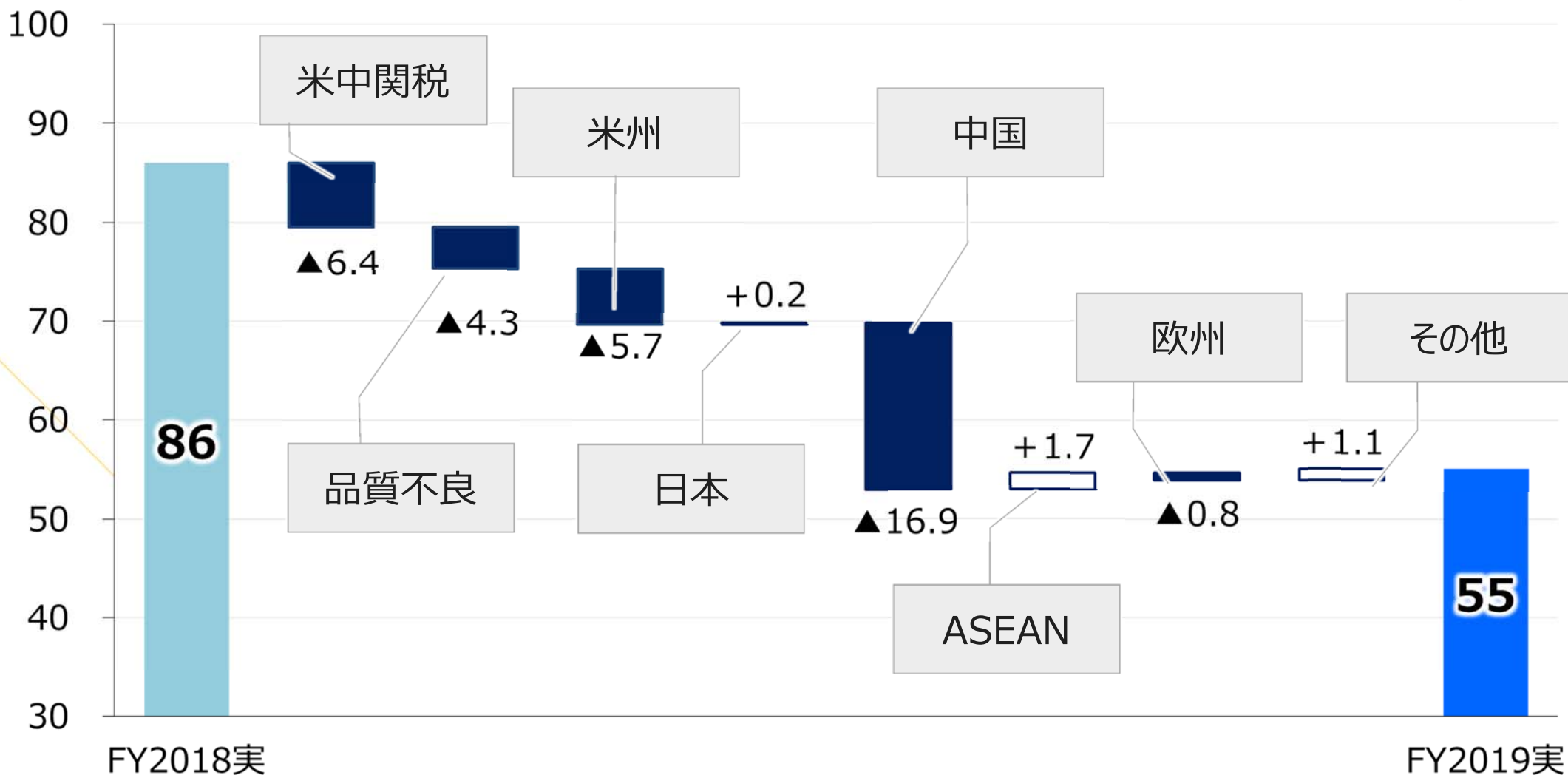
(単位:億円)



連結決算概要

● 連結営業利益（2018年実績 vs. 2019年実績）

(単位:億円)



連結決算概要

● 連結販売管理費

(単位：百万円)	FY2018		FY2019		増減	
	金額	売上比 (%)	金額	売上比 (%)	金額	率 (%)
人件費	6,105	2.5	6,319	2.8	214	3.5
旅費・通信費	501	0.2	456	0.2	△ 46	△ 9.1
運賃荷造費	1,410	0.6	1,238	0.6	△ 172	△ 12.2
支払手数料	751	0.3	732	0.3	△ 18	△ 2.5
賃借料	572	0.2	388	0.2	△ 183	△ 32.1
減価償却費	548	0.2	835	0.4	287	52.2
その他経費	2,120	0.9	2,184	1.0	64	3.0
販売管理費	12,010	4.9	12,155	5.4	145	1.2

連結決算概要

● 連結営業外損益

(単位：百万円)	FY2018	FY2019
受取利息	78	79
受取配当金	112	86
持分法による投資利益	221	118
不動産賃貸料	108	97
その他	769	928
営業外収益	1,289	1,309
支払利息	318	468
為替差損	464	164
その他	415	548
営業外損失	1,198	1,181
営業外損益	91	128

連結決算概要

● 連結貸借対照表

	FY2018 期末		FY2019 期末		増減 (FY2018期末 対 FY2019期末)	
	(単位：百万円)	金額	金額	金額	率 (%)	
流動資産		101,487	101,990	503	0.5	
受取手形及び売掛金		38,936	36,349	△ 2,587	△ 6.6	
たな卸資産		44,726	42,132	△ 2,594	△ 5.8	
固定資産		35,863	41,400	5,537	15.4	
資産合計		137,350	143,391	6,040	4.4	
流動負債		63,595	68,872	5,277	8.3	
買掛金		29,130	27,163	△ 1,967	△ 6.8	
短期借入金		25,236	26,585	1,349	5.3	
1年内償還予定の新株予約権付社債		-	5,948	5,948	-	
固定負債		17,738	16,268	△ 1,470	△ 8.3	
新株予約権付社債		5,948	-	△ 5,948	△ 100.0	
長期借入金		7,455	10,417	2,962	39.7	
負債合計		81,334	85,141	3,807	4.7	
純資産		56,016	58,249	2,233	4.0	
(うち、非支配株主持分)		308	342	34	11.0	
負債および資本合計		137,350	143,391	6,040	4.4	

連結決算概要

● 連結キャッシュフロー

	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019
(単位：百万円)	通期	通期	通期	通期	通期
営業C/F	7,996	6,333	4,536	966	8,945
投資C/F	△ 5,113	△ 5,450	△ 9,211	△ 6,515	△ 9,602
財務C/F	3,352	△ 4,171	6,410	7,991	2,923
現金及び現金同等物	12,473	8,776	10,574	12,813	15,035
キャッシュフロー対 有利子負債比率（年）	2.0	1.9	3.4	27.2	4.0
インタレストカバレッジレシオ（倍）	61.8	85.9	20.1	3.2	18.3

連結業績予想

	FY2018 実績		FY2019 実績		FY2020 予想		増減 (FY2019 vs. FY2020)	
		%		%		%	金額	率 (%)
売上高	242,804		223,037		236,000		12,962	5.8
営業利益	8,625	3.6	5,506	2.5	7,500	3.2	1,993	36.2
経常利益	8,717	3.6	5,634	2.5	7,500	3.2	1,865	33.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,414	2.6	3,695	1.7	5,500	2.3	1,805	48.8
1株当たり当期純利益 ※	131円45銭		78円21銭		116円40銭		38.19	48.8
EBITDA	12,861		10,983		13,583		2,599	23.7

※2018年3月31日を基準日として1:2の割合で株式分割を行っており、2018年以降の1株当たり当期純利益予想は株式分割後の数値を表示しております。

換算レート(USD)

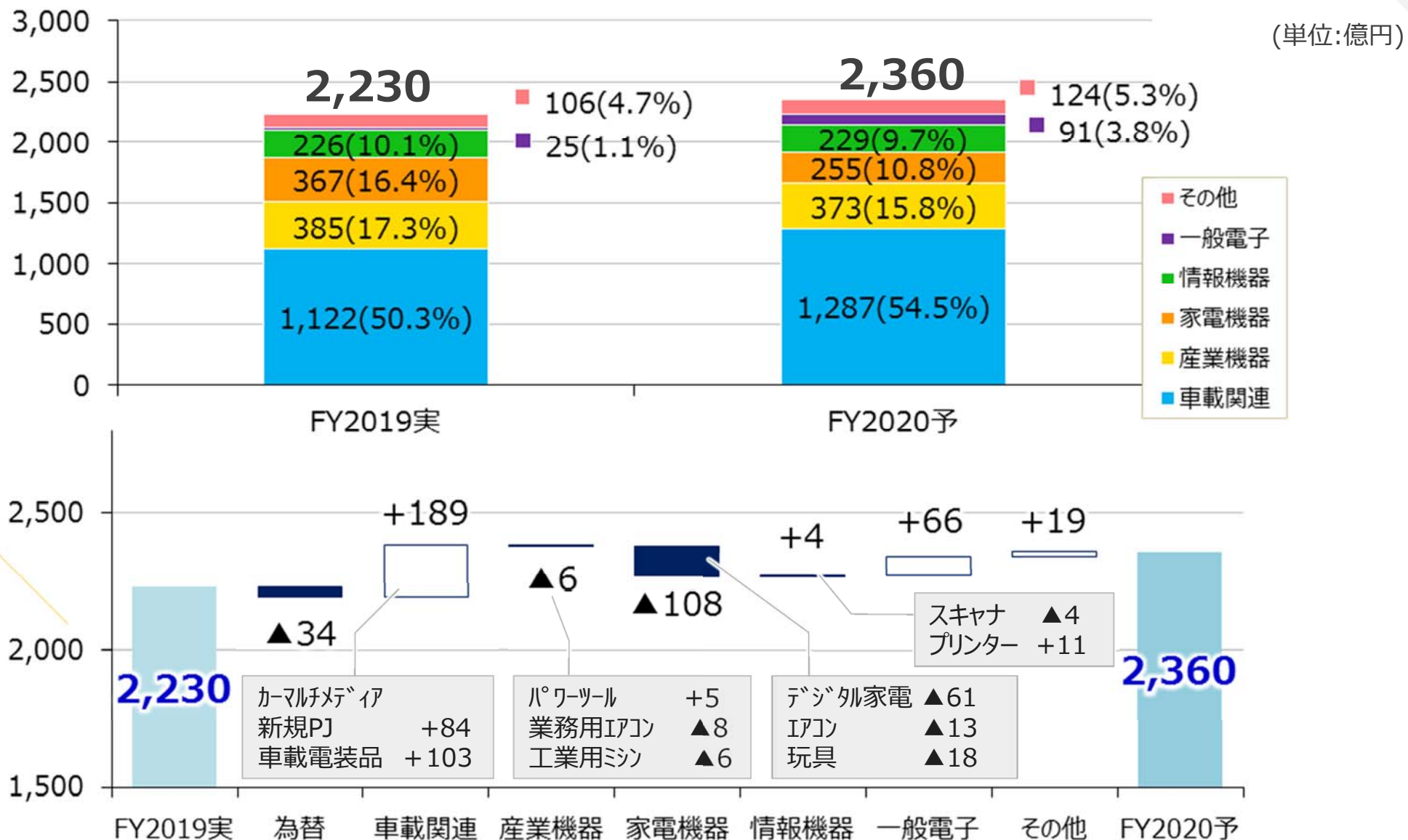
¥ 110.58

¥ 109.07

¥ 108.00

連結業績予想

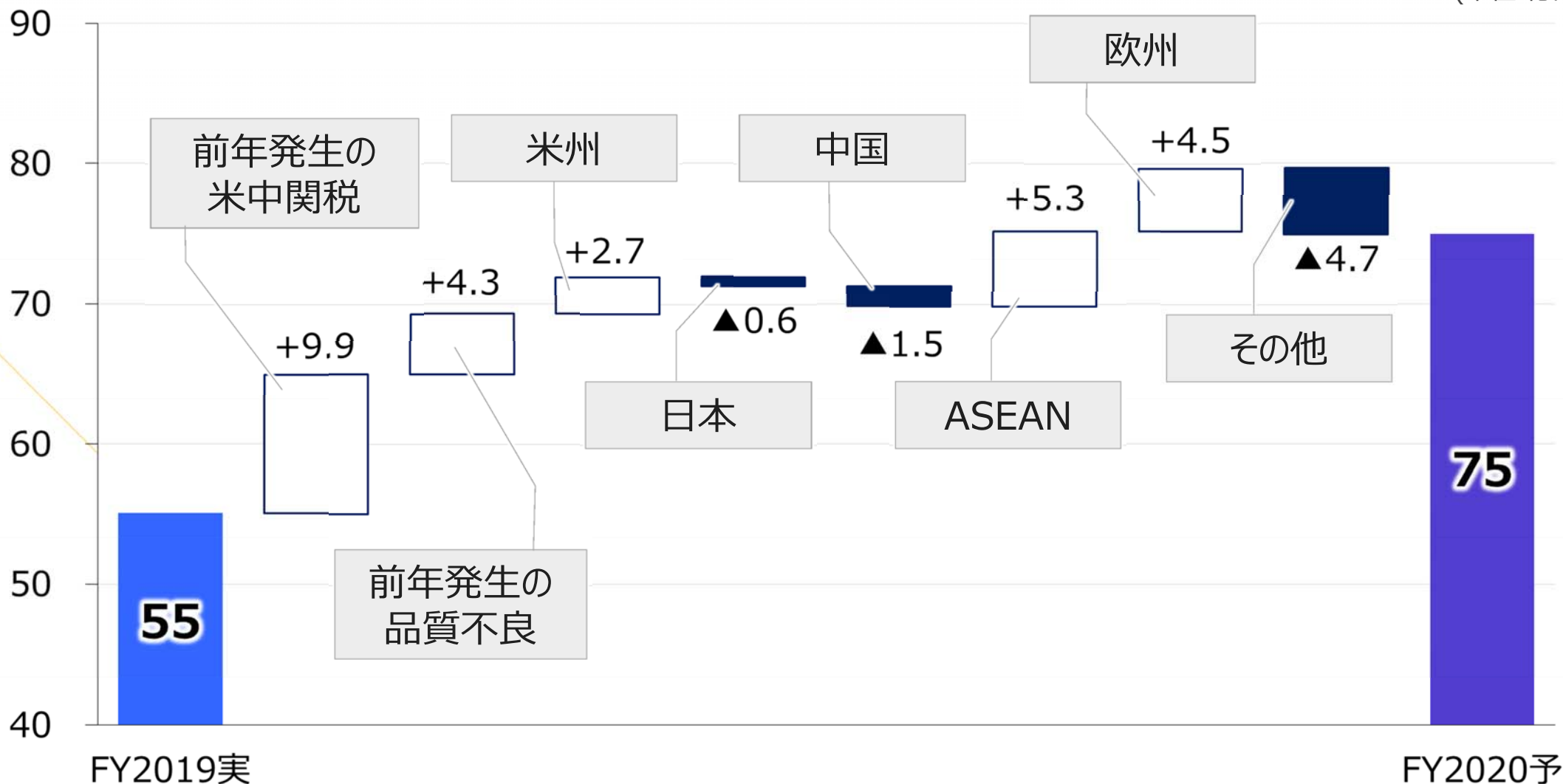
● 連結売上高（2019年実績 vs. 2020年予想）



連結業績予想

● 連結営業利益（2019年実績 vs. 2020年予想）

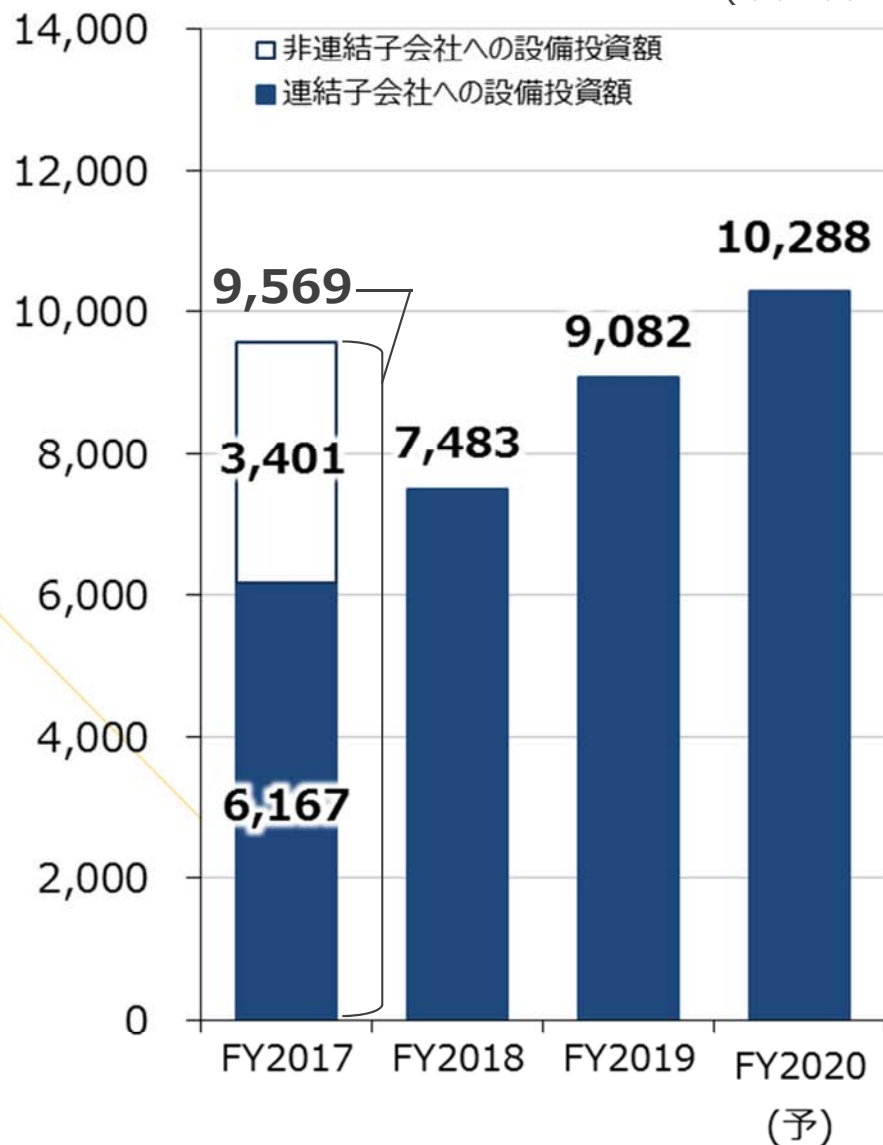
(単位:億円)



設備投資・減価償却費

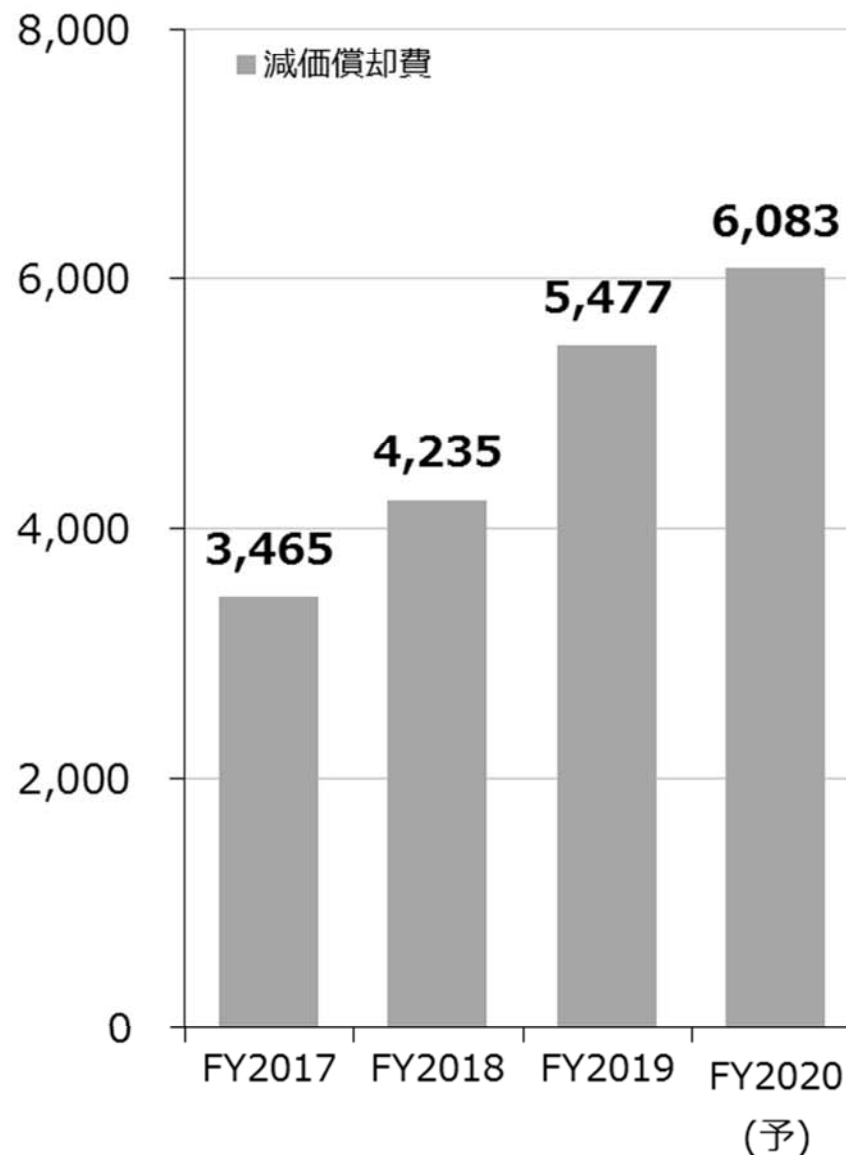
● 設備投資

(単位:百万円)

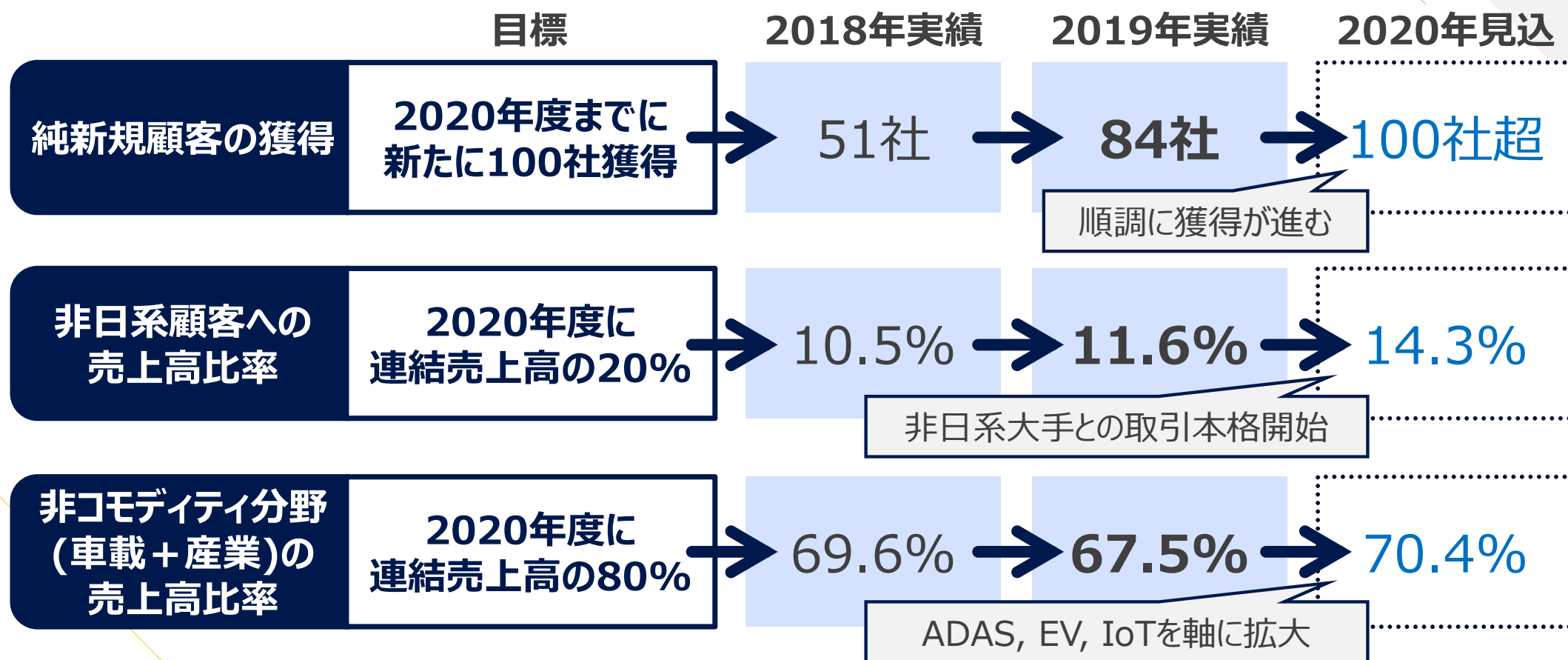


● 減価償却費

(単位:百万円)



中期経営計画におけるKPI



中期経営計画について

最終年度2020年の目標3,000億円140億円については、米中貿易摩擦に伴う高関税や昨今の中国経済の影響を加味し、通期公表予想値の2,360億円、営業利益75億円とする。

なお、次期（2021年～2023年）3か年中期経営計画については、欧州系大手Tier1等からの受注やEV需要などを加味し、2020年12月期決算説明会で開示を行う予定。

自動車業界の動き

EV化

メカトロニクスから
エレクトロニクスへ

自動
運転

ハードからソフトへ

当社へポジティブな影響

- ✓ EVメーカーとの直接取引の増加
- ✓ パワートレインやバッテリー分野で電子制御化が拡大
- ✓ 顧客企業がソフト分野へ資源を集中。エレクトロニクス分野の外注化が加速
- ✓ Tier1の再編で寡占化が進み1社当たりのビジネス数量の増加や多様な場所での生産が更に進む。これに対応可能な拠点配置、キャパが不可欠

NEV ロードマップ° (低炭素社会への貢献)

	2019	2020	2021	2025	2030	2035~
マクロ	<p><u>中国</u> NEV規制開始</p> <p><u>米国</u> テスラが販売目標達成 36.7万台</p>	<p><u>日本</u> ソニーがVISION-Sを発表</p>	<p><u>全世界</u> 新車において、EVがHVを上回る</p>	<p><u>中国</u> 次世代車が25%に</p> <p><u>ノルウェー</u> 従来車の販売禁止</p>	<p><u>欧州</u> スウェーデン、オランダで従来車販売禁止</p> <p><u>中国</u> 次世代車と従来車の販売台数が逆転</p>	<p>2035年 <u>全世界</u> 次世代車が4000万台を超える</p> <p><u>中国</u> 次世代車が60%へ</p> <p><u>イギリス</u> 従来車の販売禁止</p> <p>2040年 <u>フランス・ドイツ</u> 従来車販売禁止</p>
SIIX	<p>電動コンプレッサー基板、バッテリーセンサーなどが堅調</p>	<p>中国EVへ直納開始</p> <p>日系車向けも開始</p>	<p>カーメーカーへの直納開始</p>			

中華系、欧米系を中心に
各種部品の引き合い多数

メガTier1との取引拡大（非日系比率の向上）

- 欧州系（独）

2020年からタイ、ハンガリーで生産を開始する。

更なる展開を視野に全世界での密接な取引も視野に
関係強化を進める。

また、別のドイツ系顧客についても上海、欧州で取引を開始する。

- 欧州系（仏）

メキシコに続き、湖北でビジネス開始が決定、中国内陸部や
ロシアを含む欧州向けなど今後拡大

商社機能の拡大

● サカタインクスとの連携

電子Electronics + 化学 Chemical = “Chemitronics”

エレクトロニクス基板分野（プリントドエレクトロニクス）

モビリティ分野（IoT、センサー、5G通信関連）

環境素材分野（成形用樹脂）

様々な分野で
新たなシーズ
開拓を目指す

● シンガポールテクノロジーパートナーが扱う商材の拡販

レンズ、レンズモジュール

次世代赤外線センサー

ロボット

様々な新しい分野の
顧客企業に紹介し、
ビジネス拡大

スマートホーム
スマートデバイス
セキュリティ
自動車、UAV
ロボティクス
分光計

など

ESG関連

ESG	大テーマ	中テーマ	マテリアリティ	SIIX活動母体	
E 環境への配慮	地球温暖化対策	CO2の削減	SCOPE2の削減 (太陽光パネルの設置)	環境管理委員会	
	廃棄物の排除 (売却、廃棄)の削減	廃棄損(量)の削減	電子部品、はんだくず等の廃棄、(売却含む)量の削減	環境管理委員会	
S 社会	魅力ある職場づくり	ローカル人材の活用	ローカル幹部比率の向上	総務部	
	ダイバーシティ			総務部	
	労働災害の削減	職場教育	災害件数の削減	総務部	
	児童労働の撲滅	労務管理	撲滅	総務部	
	長時間労働の撲滅	労務管理	撲滅	総務部	
	ジェンダー	女性活用	女性幹部比率の向上	総務部	
G ガバナンス	コーポレートガバナンス	贈収賄防止 内部通報制度	贈収賄教育の徹底 現地での内部通報制度の徹底	コンプライアンス委員会	
	コンプライアンス	各種法令遵守	国別規制の把握と対応		
	リスクマネジメント	情報セキュリティ	情報漏洩対策		ISMS事務局
		品質管理	不良、クレームの削減		グループ技術統括部
	取締役会の構成			最低限の人数とバランスの取れたスキル	指名・報酬委員会
BCP			対応策の策定、予行演習の徹底	全部署	

SDGs		
7 再生可能エネルギーをみんなに そしてクリーンに	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に 具体的な対策を	16 平和と公正を すべての人に	
5 ジェンダー平等を 実現しよう	10 人や国の不平等 をなくそう	
16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	

重要なテーマを絞り込み、赤字について今後管理し開示を開始していく。
環境関連テーマは今後設置する「環境管理委員会」が主導する予定

ESG KPI

Environment

RoHS 2 については対応が完了し、今期から温室効果ガスの削減及び工場での廃棄物の排出量削減に取り組む
今年発行する統合報告書で削減目標値、時期を開示する。

Society

ローカルマネジメント比率：海外現法のマネジメントにおけるローカルの
マネージャー、アシスタントマネージャーの比率

女性幹部比率： 幹部における女性の比率
*幹部 = マネージャー + アシスタントマネージャー

2020年12月 目標

80%

50%

Governance

当社の競争力を支える高度な実装技術をグループ全体で、統括、向上させるためグループ技術担当の取締役を任命

温室効果ガス削減への寄与

《ビジネスを通じた貢献》

- **NEV**：従来車からNEVへの移行に伴う需要を取り込む
- **LED照明**：家庭や車載に使われるLED照明基板への関与
- **チェーンソーの電動化**：

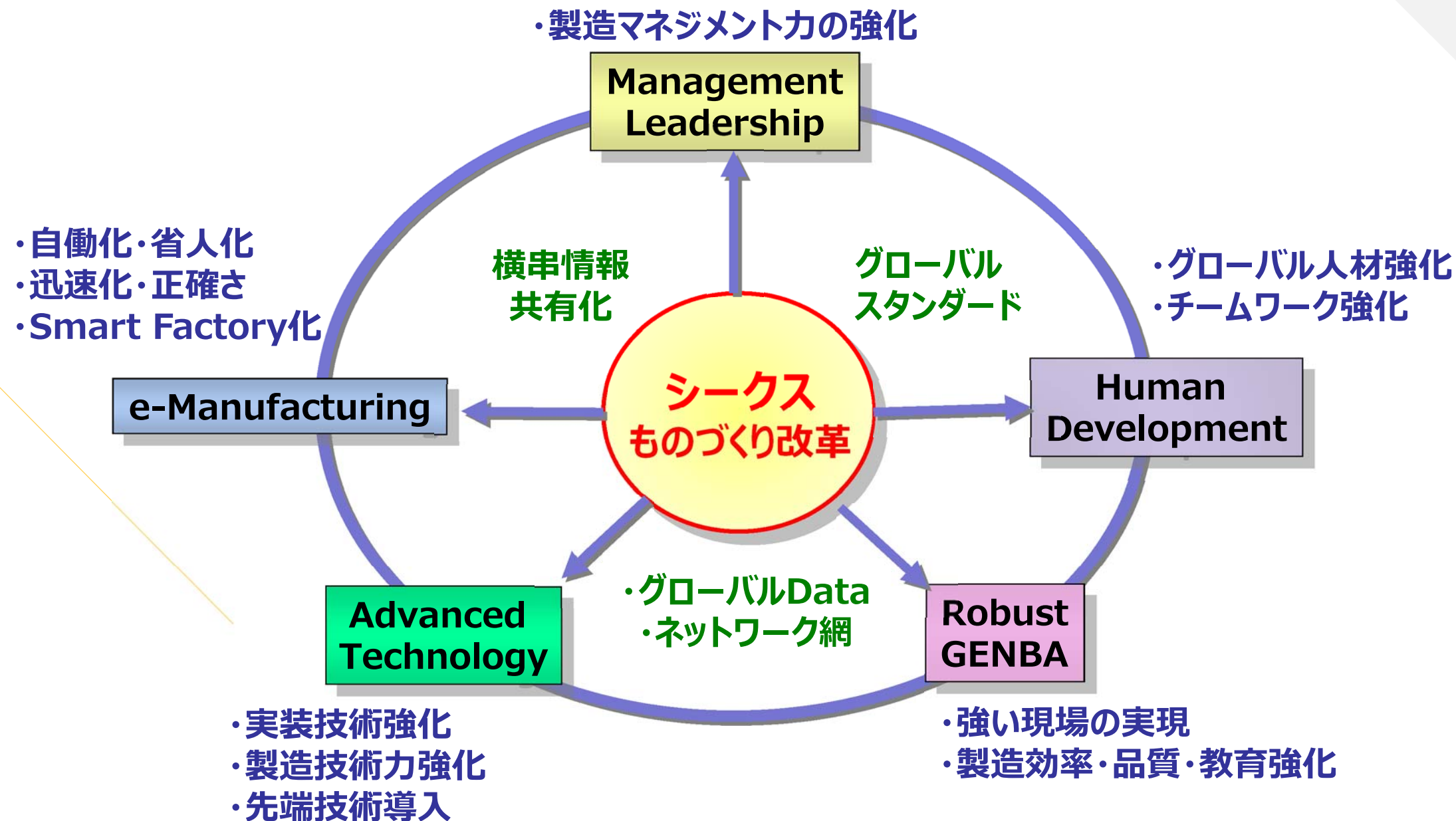


ガソリンエンジンから出る排気ガスの削減等のため、顧客が電動化を促進。
当社も基板実装やバッテリーの組立を行うことで、低炭素化に貢献していく。

《生産設備を通じた貢献》

- 今後太陽光パネルの設置、省エネ生産設備の積極的な活用およびLED照明率の向上などを視野に生産拠点での電力使用によるCO₂の削減案を策定していく。

シークスものづくり強化戦略 重点施策



グローバルネットワーク&マネジメント

製造12拠点を繋ぐ製造・技術・品質プラットフォームの実現

グループ技術統括部 (日本・相模原)

品管管理・改善

標準化推進

実装・製造技術

工場支援

自動化推進

シークス製造拠点間の連携強化

SEI
インドネシア

SEK
インドネシア

SET
タイ

SHU
ハンガリー

SES
スロバキア

SEJ
日本

SED
中国・東莞

SJC
中国・上海

SHB
中国・湖北

SEM
メキシコ

SEP
フィリピン

SCP
フィリピン

世界トップクラスの車載EMS

SMT 145 Line

Towards Zero Defect for EV, ADAS

成形機69台

次世代実装プロセス技術
(Next SMT Process Technology)

自動化、検査技術
(Automation)

カメラモジュール技術
(Camera Module)



LED高精度実装技術
(LED High Accuracy Mount)

高密度実装技術
(High Density Mount)

PCBA+成形技術
(PCBA+Injection)

“グローバルビジネスオーガナイザー” のシークスだからできる

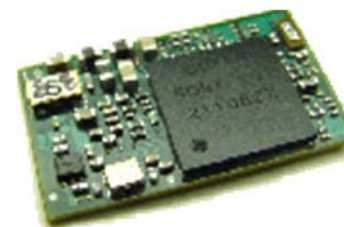
豊富なマルチプロセス製造技術と製造12拠点の
技術・品質グローバル横串マネジメント

更なる成功へのキーワード

技術課題

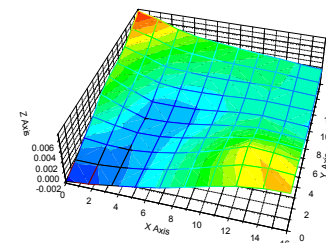
大と小
Big & Small

微小・大型部品実装
Small & Big size Mount



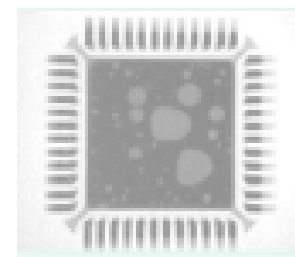
反る
Warp

部品・基板薄型化
Parts, PCB Thinning



無くす
Zeroization

信頼性向上
Reliability Improve



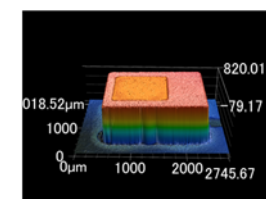
繋ぐ
Connect

低コスト化
Lowering Cost



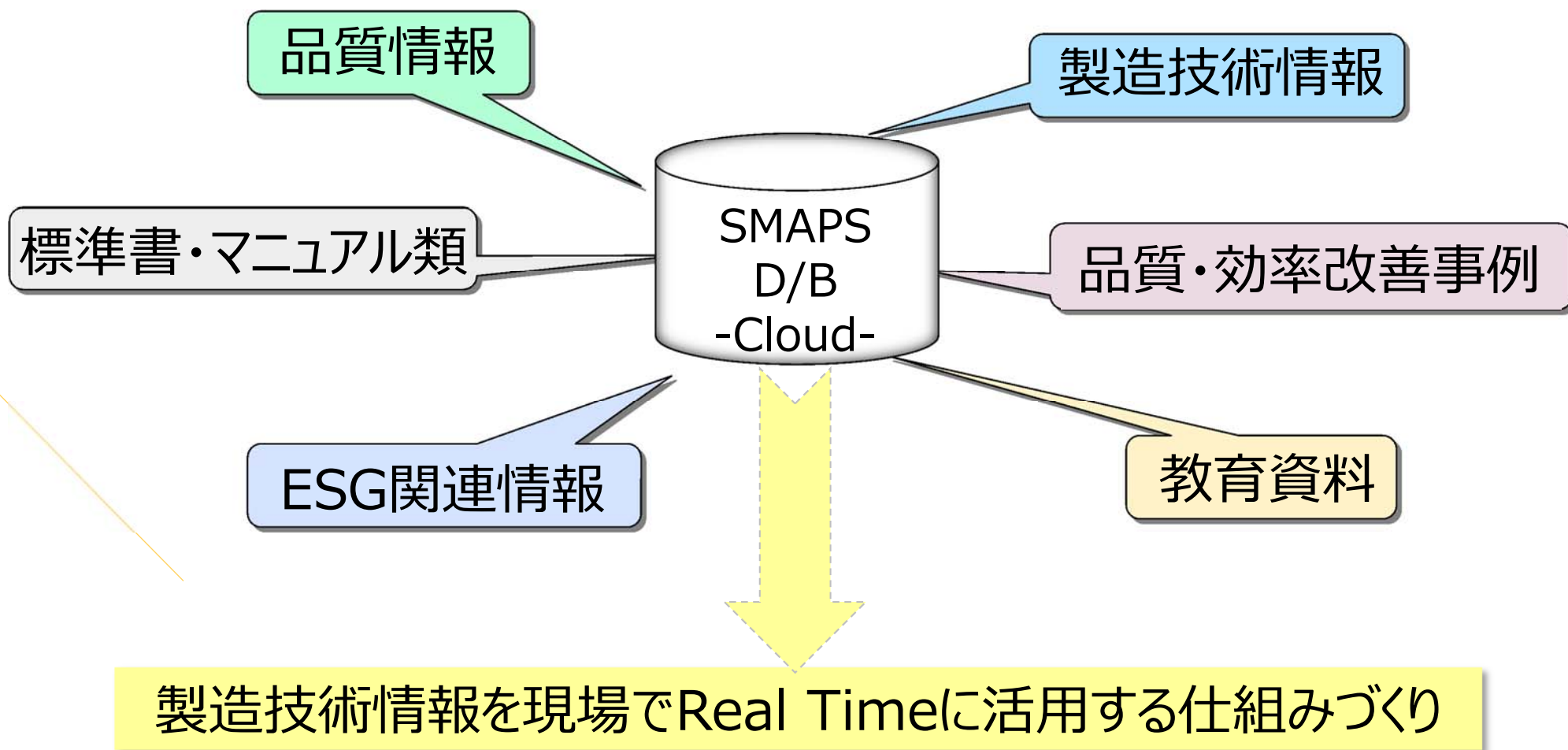
測る
Measure

高精度化・高速化
High Accuracy & Speed

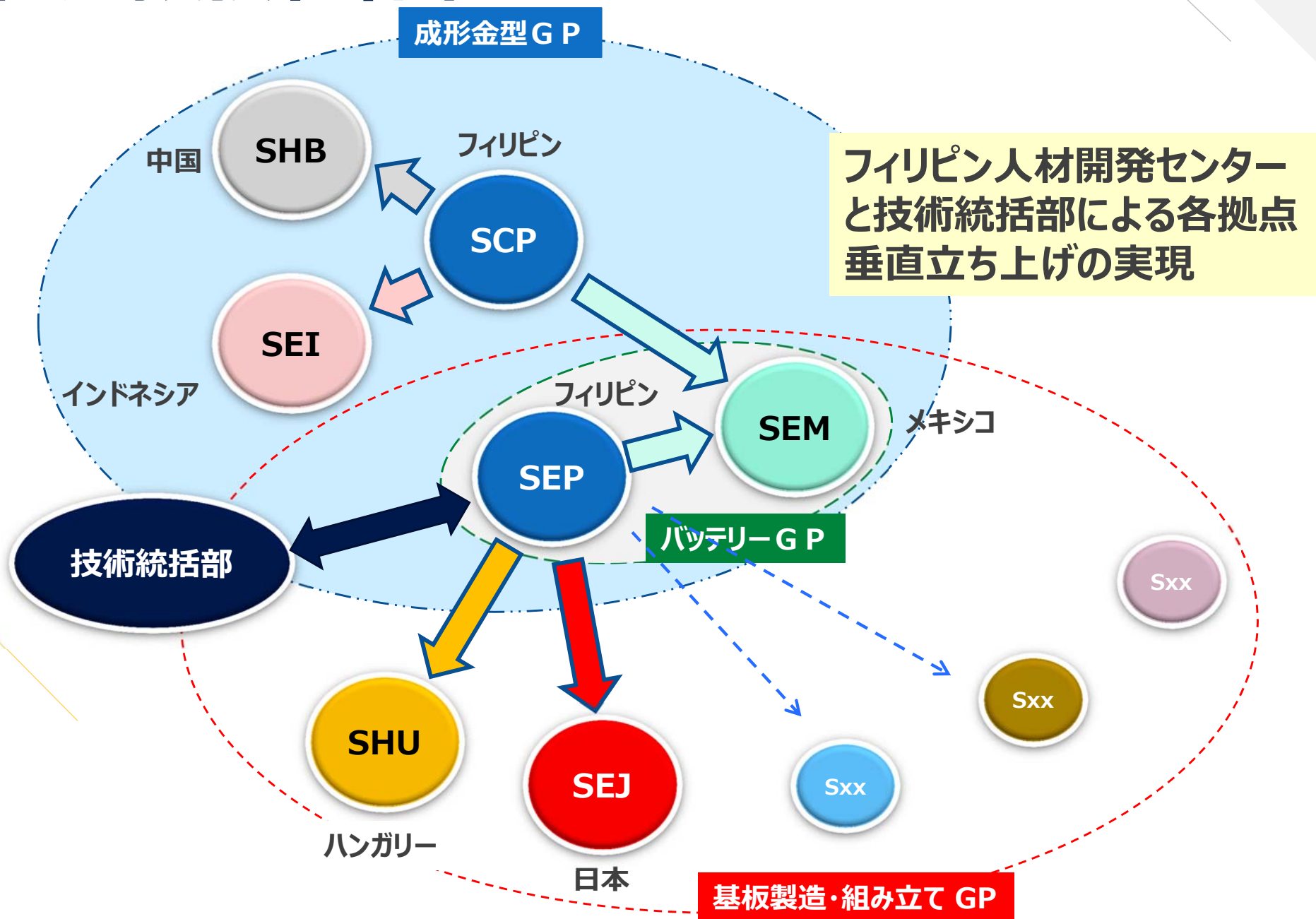


Smart Factory化に向けて

SMAPS (Siix Manufacturing Platform System)



教育支援強化体制



品質・技術・教育強化横串会議

毎年 年2回（1月・7月）の**全社グローバル製造会議**



2019.7 フィリピンにて開催
(開催拠点は海外工場中心に)

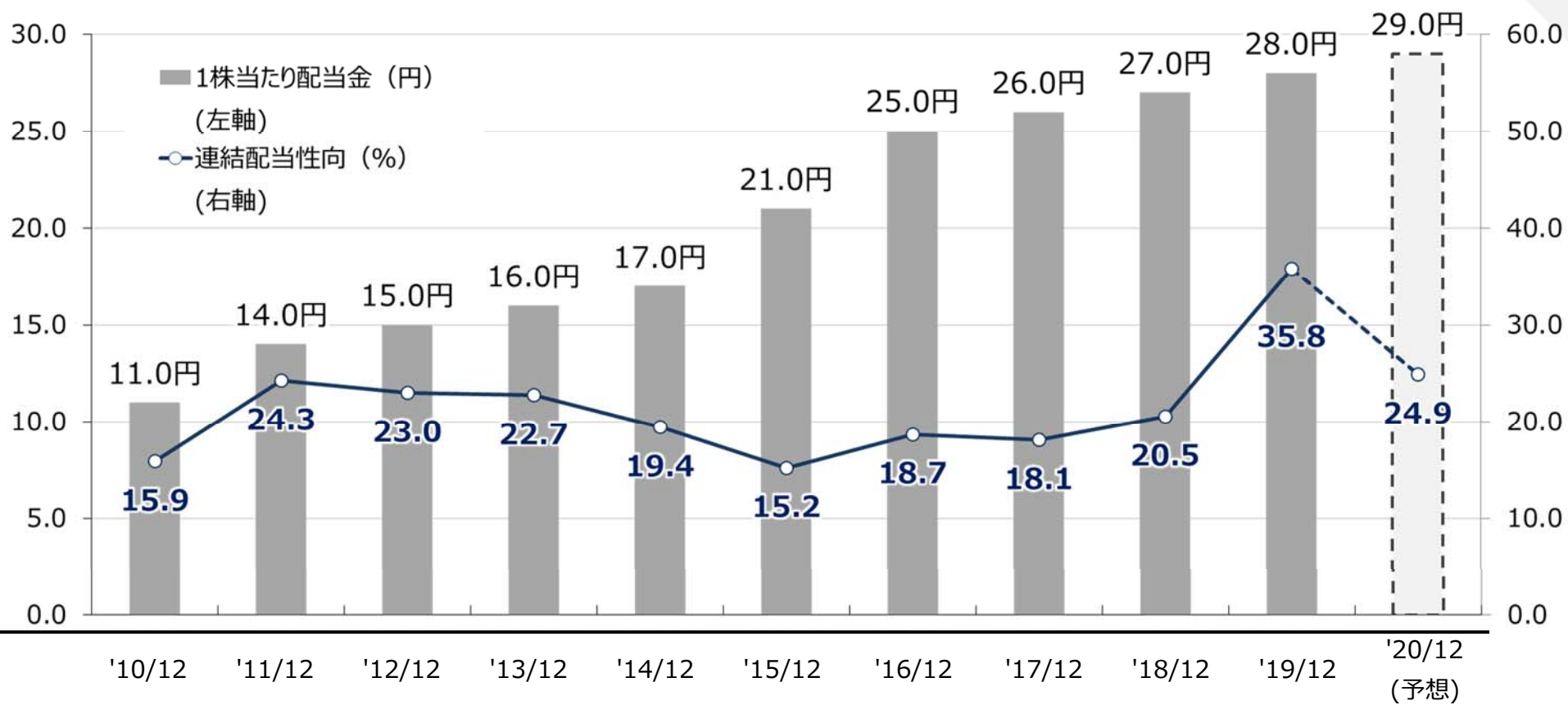


2020.2.1 大阪にて開催

- 各拠点の製造・技術関連Top、ローカルTopが一堂に会し、品質方針・状況、製造技術、工程改善、自動化、教育向上などの横串情報展開、工場見学及びフリーディスカッションなどを実施。
- 各拠点⇔技術統括部 間で現場監査、毎月定例品質会議などを通じ、ローカル力の向上を図っている。

株主還元

● 配当の状況



1株当たり配当金 (円) (左軸)	11.0	14.0	15.0	16.0	17.0	21.0	25.0	26.0	27.0	28.0	29.0
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

連結配当性向 (%) (右軸)	15.9	24.3	23.0	22.7	19.4	15.2	18.7	18.1	20.5	35.8	24.9
--------------------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

自己株式取得	-	-	-	-	-	-	508,900株	-	203万株	-	-
自己株式取得金額	-	-	-	-	-	-	約20億円	-	約40億円	-	-

※記念配当1円含

2019年12月期 決算説明資料 <Appendix>

シークス株式会社

2020年2月





損益計算書 (連結)

	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019
(単位：百万円)	通期	通期	通期	通期	通期
売上高	235,035	212,768	233,153	242,804	223,037
営業利益	8,913	9,134	9,705	8,625	5,506
営業利益率 (%)	3.8	4.3	4.2	3.6	2.5
経常利益	9,002	9,146	10,513	8,717	5,634
経常利益率 (%)	3.8	4.3	4.5	3.6	2.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,717	6,698	7,093	6,414	3,695
親会社株主に帰属する 当期純利益率(%)	2.9	3.1	3.0	2.6	1.7
連結子会社数 (社)	18	18	19	22	22
持分法適用数 (社)	1	1	1	2	2
従業員数 (人)	10,352	10,820	11,659	13,632	12,721



主な経営指標等 (連結)

		FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019
		通期	通期	通期	通期	通期
自己資本当期純利益率	(%)	14.8	13.3	13.1	11.4	6.5
総資産経常利益率	(%)	8.4	8.3	8.8	6.5	4.0
総資本回転率	(回)	2.2	1.9	1.9	1.8	1.6
純有利子負債対純資産比率	(%)	0.2	5.2	15.6	36.1	40.7
D/Eレシオ	(倍)	0.3	0.2	0.3	0.6	0.7
流動比率	(%)	179.7	176.3	170.6	159.6	148.1
売上債権回転日数	(日)	68.6	73.5	69.7	64.7	61.6
棚卸資産回転日数	(日)	40.0	46.8	49.3	59.5	71.1
株価純資産倍率	(倍)	1.9	1.9	2.1	1.2	1.2
株価収益率	(倍)	13.6	14.7	16.8	10.9	19.5



資本構成（連結）

	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019
(単位：百万円)					
総資産	109,957	109,695	130,526	137,350	143,391
負債	60,217	58,121	72,916	81,334	85,141
うち有利子負債	12,614	11,458	19,553	32,969	38,667
純資産	49,739	51,573	57,609	56,016	58,249
自己資本比率（％）	45.1	46.8	43.9	40.5	40.3
期末株価（円）※	1,870	1,973	2,418	1,430	1,523
時価ベースの自己資本比率（％）	85.5	88.6	91.3	49.2	50.2
発行済株式総数（千株）※	50,400	50,400	50,400	50,400	50,400
1株当たり純資産金額（円）※	986.35	1,042.20	1,162.33	1,178.04	1,224.26



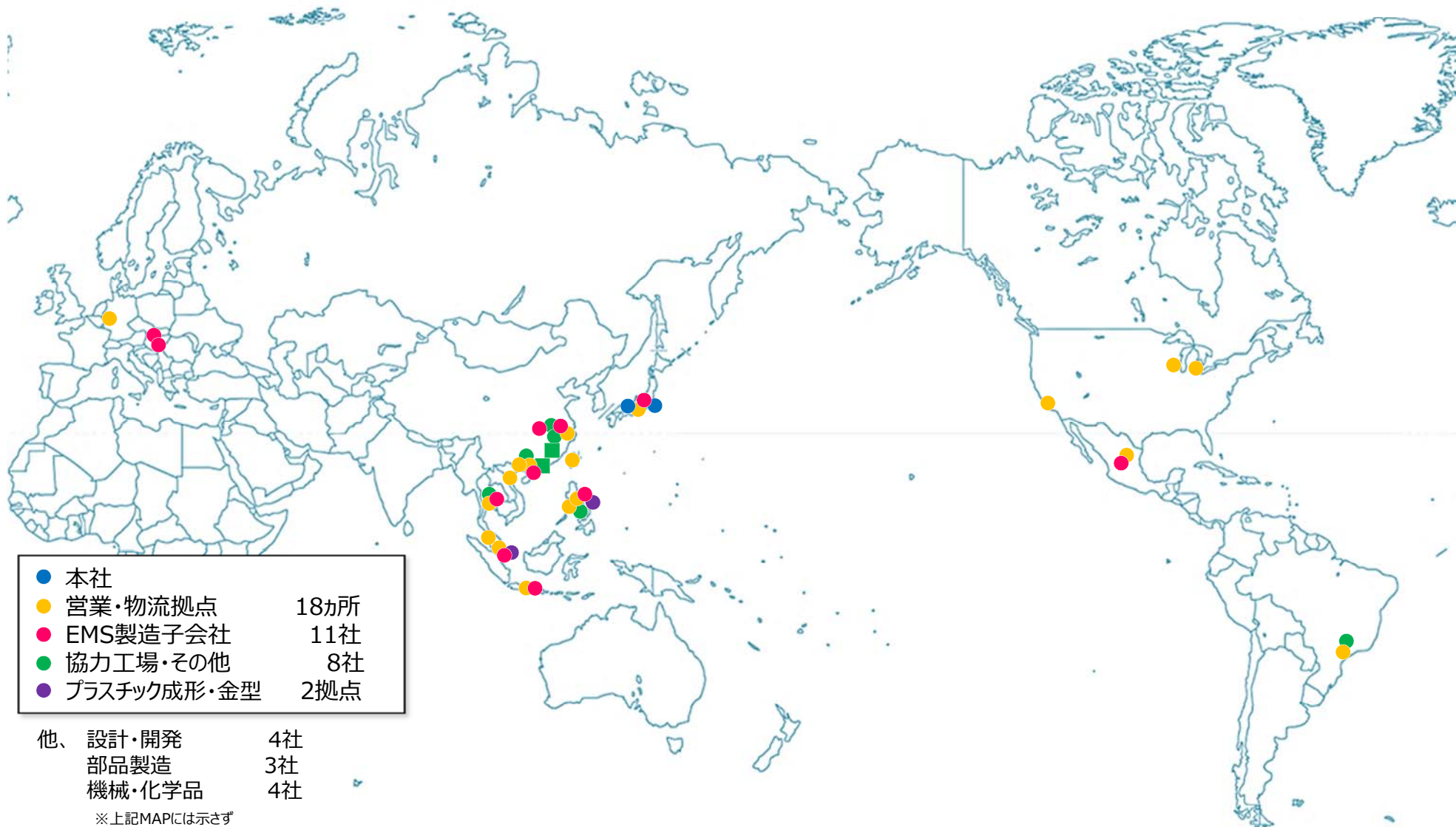
品種別売上高（連結）

(単位：百万円, %)	FY2018				FY2019			
	上期	下期	通期	%	上期	下期	通期	%
車載関連機器	66,192	64,804	130,996	54.0	56,358	55,810	112,168	50.3
産業機器	19,671	18,346	38,017	15.7	18,733	19,754	38,487	17.3
家電機器	18,143	21,223	39,366	16.2	20,035	16,629	36,665	16.4
情報機器	9,911	11,486	21,397	8.8	12,399	10,224	22,623	10.1
一般電子	1,841	1,587	3,429	1.4	1,058	1,448	2,507	1.1
機械／その他	4,170	5,430	9,600	4.0	5,159	5,429	10,588	4.7
合計	119,928	122,875	242,804	100.0	113,743	109,294	223,037	100.0



SIIX GLOBAL NETWORK

(2019年12月末現在)



SIIX GLOBAL NETWORK

製造拠点

(2019年12月末現在)



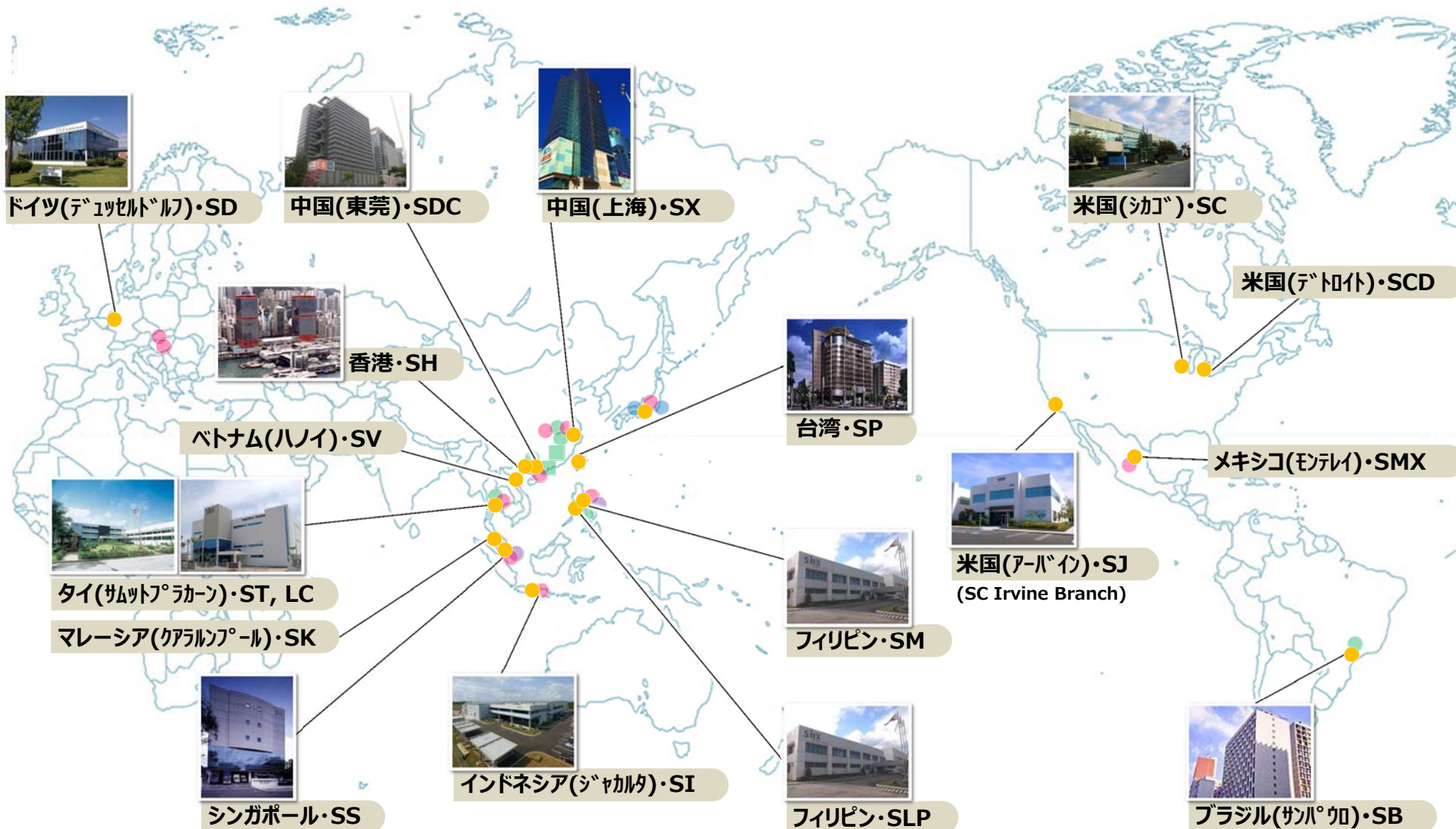
工場概要凡例

- ・建物延床面積
- ・従業員数
- ・主要生産品目
- ・ISO取得状況

SIIX GLOBAL NETWORK

営業/物流拠点

(2019年12月末現在)



SIIX GLOBAL NETWORK

協力工場・その他

(2019年12月末現在)

